

令和5年度 三つの方針（スクール・ポリシー）

学校名

富山県立氷見高等学校

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

幅広く基礎的な知識・学力や専門知識・資格を身に付けて、自らを取り巻く集団と社会に愛着を持って発展させる意欲を持つことで、他の地域・全国・世界をつなぎ持続可能な社会の創造に貢献できる人物

<目指す3つの力>

ア 自育 (self-development) する力

社会に有為な自己像を設定して、現状の自分を省察し、たゆまず学び続ける人物

イ 連携 (collaboration) する力

他者理解と尊重に努め、目的達成のため自分の役割を意識して協働できる人物

ウ 探究 (inquiring) する力

自分を取り巻く社会を愛し貢献を果たす態度と、問題解決の手法を身に付けた人物

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

ア 学科別に各教科、科目の授業内容を以下の方針で展開する。

<普通科> 4年制大学等への進学を目指し、基礎基本を確実に習得しながら幅広い分野の学力を身に付け、さらに個に応じた学力練成を進めることができること。

<専門学科> 各学科の学びを生かした進学、就職を目指し、基礎基本を確実に習得しながら検定取得も進めることで、各科の専門性を深化させることができること。

イ 学科間の横断的な学びと、生徒の連携、協力を促す学習の機会を設定する。

普通科生徒と専門学科生徒または専門学科生徒同士が、学科の枠を超えて学ぶことで、相互理解に努めることができること。また、グループでの研究活動や実習を行えること。

ウ 「総合的な探究の時間」を中心に探究的な活動を進めながら、各学科の分野に応じて学年の段階性を踏まえた進路意識の拡充と深化を図る機会を設定する。

<普通科> 地域と協働する課題解決型の学習を通して、地域を調査分析する手法と研究成果の報告や方策を提言し実行する意欲、態度を身に付けられること。また、高大連携事業等の研究活動や進路情報を収集する機会から、進路意識の深化を図れること。

<専門学科> 各学科の分野に応じて地域と協働する活動を通して、地域を調査する手法と研究成果の報告や方策を実行する意欲、態度を身に付けられること。また、インターンシップ等の就業体験や進路情報を収集する機会から、進路意識の深化を図れること。

3 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ・自らを律して学習する意欲を維持し、自分の可能性と未来を切り拓く志がある人
- ・専門知識と技能の習得に対し、意欲的かつ真面目に取り組む強い志がある人
- ・生徒会活動や部活動、学級活動に取り組み、心を大切にする生活の実現に意欲を持つ人
- ・協働して新たな価値観を生み出し、課題を解決することで社会貢献を目指す人